

高山村小中学校における働き方改革推進のための取組

高山村教育委員会

1 学校における働き方改革

- ・生徒指導、授業、教育研究等に十分な時間を確保しゆとりを持って指導に取り組んでいくには、教育委員会と学校が連携をしながら、行事の精選、簡素化を含め、今までの業務を再度見直し、業務の効率化を図るシステムの構築等を図っていくことが大切である。更には、国、県の支援等を得て、抜本的な解決策を検討していかなければならない。
- ・中学校の部活動移行については、今後の少子化、ニーズの多様化を見据え、社会体育との連携等を検討していく。

2 具体的な取り組み

	現在取り組んでいる事 及び直ちに取り組む事	中長期的な取り組み
1 業務の削減 業務の分業等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校徴収金の銀行振り込み、会計事務の支援 ・部活動支援員の配置 ・スクールサポートスタッフの配置(県) ・小学校は金曜日、中学校は水曜日の定時退勤日の指定 ・学期末や中学校定期テストの5時間授業の設定による成績処理時間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・共育コミュニティースクールとの協力体制の検討 ・部活動と社会体育の連携と中学校部活動の地域化推進 ・スクールサポートスタッフの効果的な業務分担とその効果の検証
2 業務の効率 合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化及び、授業改善に向けたICT機器導入 ・日課表の工夫 ・村費職員（中学校講師2名、小学校理科専科講師、不登校支援員、支援員、看護師等の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器導入による業務の効率化、アンケート等での活用、ペーパーレス化、授業改善の検証と改善と支援
3 勤務時間を 意識した働き 方	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムカードによる業務時間と内容の客観的な把握 ・校務支援システム（C4th）による勤退管理 ・勤務時間の適正な割り振り 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中の学校閉庁日の設定
4 学校業務改 善への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・村教育委員会への提出書類の簡略化 ・会議の見直しや会議時間の明確化 ・学校行事の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・村教育委員会への提出書類の更なる簡略化の検討 ・各種会議等の精選、簡略化 ・各種学校行事の精選、簡素化 ・高学年の教科担任制の検討